

～みんなで作る10年後のつべつ～第6次津別町総合計画

# 第1回策定委員会を開催



7月10日に開催された、第1回策定委員会。公募や各団体からの推薦などで決定した委員の、初顔合わせの場となった。

## まちづくりの指針となる総合計画

町が進める政策等を総合的、計画的に進めるために策定するものが、「総合計画」です。町政における最上位の計画として位置づけられ、町が進める政策等は、基本的にこの総合計画に根拠を置いて進められることとなります。現在は平成22年度から始まった第5次の計画に基づいて政策を推進しているところですが、この第5次計画が平成31年度をもって終了することから、条例に基づき平成32年度を初年度とした「第6次津別町総合計画」の策定に向け



町長からの委嘱状を受け取る策定委員

準備が進められることとなりました。策定に先駆けて、このほど18歳以上（平成30年6月1日現在）の方に策定に関するアンケートを郵送し、回答のご協力をお願いしてきたところで、ご協力いただき、ありがとうございます。

## 基本構想を描く 策定委員会を設置

この度、公募・推薦による一般町民と町職員で構成された「策定委員会」が設置され、30人の委員が決定しました。7月10日に一回目の委員会が開催され、町長より出席委員に、委嘱状が手渡されました。また委員会は3つの部会に分けられ、「まちひとづくり部会」は福井隆雅さん、「住民生活部会」は大川原貴志さん、「産業交流部会」は上野真司さんが、それぞれ部会長に互選されました。

まちひとづくり部会は教育・人材育成・行財政等について、住民生活部会は医療福祉・子育て・社会基盤等について、産業交流部会は産業振興・観光・交流等についてそれぞれ協議を重ね、10年後の津別町の将来の姿を描く「基本構想」を素案として形にしていきたいと思います。

## 問い合わせ先

住民企画課企画グループ  
☎76-2151（内線215）

# 地方創生の取り組み10

## 人材育成とは、自ら考える力を引き出すこと

地域を活性化するためには、リーダーとなる人材が必要不可欠ですが、その人材をどうやって育成するのか。

NPOフュージョン長池の会長である富永氏は次のように語っています。一人前になるまで育てようと、全てを教えていては永遠に一人前にはならない。一人前にならないを得ない場を与えてやれば、おのずと一人前になる努力をする。先人と言われる人たちは「場」をいかにして与えるかであること。

## 「道東エリア・リノベーション・プロジェクト」イン津別」空き家・空き店舗利活用の進捗状況

前号でも取り上げました空き家相談窓口、相談会の取り組みにより、津別町空き家等情報登録制度への登録件数が増えています（空き家登録件数2件から10件、空き地登録件数2件から3件）。津別町に住むことを考えている方や、町内での住み替えを検討されている方に見ていただければと思います。登録を希望される方の相談・申請も随時受け付けております。

この空き家相談会などを通して、2月に採択されたコワーキングスペースのパイロット事業運営者、立川さんの空き店舗活用物件のめども付き、津別町の地方創生事業が目指している空き家等を利活用し、人や情報が繋がる場、移住者や起業者をサポートする仕組みづくりも兼ねた「起業支援型コワーキングスペース」立ち上げが進んでいます。他市町村にもコワーキングスペースはありますが、事務所スペースの貸し出しだけでは利用者確保が難しく、運営は厳しい状況が見られ、他では体験できない特別なサービスが要求されることから、立川さんにはできないこと、

## （仮称）津別町まちづくり会社設立へ向け活動開始

津別でしかできないことを考えており、コワーキングスペース立ち上げに先駆けて、キャンピングカーのレンタルサービスを開始しています。今後、コワーキングスペース立ち上げの物件改修については、一部解体作業から塗装、備品（棚、机など）作成などをリノベーションの技術を学ぶワークショップとして開催する予定となっておりますので、その際は別途ご案内いたします。

## 気になる用語説明⑥

### 【コワーキングスペース】

独立して働く個人が、机・椅子・ネットワーク設備など共有しながら仕事をを行う場所。共同オフィス。

月ぎめや時間制で借りる形式が多いが、利用者同士の積極的な交流や共働といったコミュニケーション形成を促し、互いのアイデアや情報を交換し、仕事の質を高める働き方ができる場所。

## 【空き家等の相談窓口】

住民企画課  
地方創生推進グループ  
☎76-2151（内線241）  
e-mail  
doto.area.renovation@gmail.com

## 【空き家情報の閲覧先】

HPアドレス  
<https://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/30iju/2010-0401-1600-4.html>

## ▼HPアクセスQRコード



広報6月号にてご報告いたしました、まちづくり会社の統括マネージャーとなる松林尚史さんが着任いたしました。前職を退職され、決意も新たに、東京から津別の地に家族で移住することになりました。慣れない地での難しい業務に對して、応援する気持ちで温かく迎え入れていただき、町民の皆様と一緒に津別を盛り上げる今後の取り組みに、ご協力をお願いいたします。今後は、平成31年3月の会社設立に向け、事業計画を作